

問題番号	経由団体	問題点	問題点の内容	状況	要望	準拠法
3. 経済安全保障に起因する問題						
1	日機輸	高まる地政学的リスクとコンプライアンスの欠如	・税務、貿易、ESG、腐敗防止など各分野で頻繁に規制改正が行われており、加えて米国の通商政策変更や制裁を含む地政学的不安定性が、重大なコンプライアンスリスクとなっている。 ・米国による執行強化の影響で、海外腐敗行為防止法（FCPA）、マネーロンダリング防止、制裁規制に関する米国の執行方針は、カルテルや国際犯罪と関係のあるラテンアメリカ企業も対象としており、多国籍企業の法的リスクが高まっている。	新規	・コンプライアンス上の不確実性を低減するために、政府は各機関にまたがる制裁に関するFAQを統合して公開し、企業が義務をより一貫して業務に落とし込めるようにすべきである。 ・さらに、特にラテンアメリカなど高リスク地域における制裁リスクに焦点を当てた、体系的な業界によるround table（座談・意見交換）を実施・参考にすることで、民間企業は意図しない影響を特定し、コンプライアンス上の死角に対処できるようになる。 ・加えて、新たに出現する国際犯罪ネットワークに関するデータ共有を改善することは、企業が不正な取引相手を早期に検知するのに役立ち、コンプライアンス全体の強化につながる。	